

ふれあい名古屋



【特集】福祉グロースアップ

複合的な課題を抱える人々を関係機関と協働して支援する

「重層的支援体制整備事業」が令和6年4月から本格スタート

関係機関向け研修会「重層的支援フォーラム」を開催いたしました

CONTENTS

社協活動最前線 中区社会福祉協議会	4
想いをつなぐリレートーク / ながら体操	5
ほっとはあとコーナー	6
● 旬ボラに行く！ おいしい！を通して、子どもに笑顔を届けたい	
● ボランティア・NPOウォッチング ヒーローズテラス	
● きらっとボランティア・NPOらいぶ 名古屋市立大学病院ボランティア	
● 地区のオススメのボランティア 瑞穂区 手話グループウィズ	
からだに優しいいきいきレシピ / プレゼントつきクイズ	10
インフォメーション	11
ご寄付・ご寄託・賛助会員のご紹介	12

今回は令和6年4月に
本格スタート
「重層的支援体制整備事業」
について特集しました。
関連記事：2・3ページ



な～や

お知らせ

次号より発行月を以下のとおり変更させていただきます。
今後とも、「ふれあい名古屋」をよろしくお願いいたします。
現在：4月、7月、10月、1月の1日
変更後：6月、9月、12月、3月の1日

特集：福祉クローズアップ



複合的な課題を抱える人々を関係機関と協働して支援する 「重層的支援体制整備事業」が令和6年4月から本格スタート

地域共生社会の実現のための施策として、名古屋市では「重層的支援体制整備事業」（以下、「重層事業」という。）が令和6年4月から市内の全ての区で本格実施されます。

重層事業が必要とされる背景として、ニーズや課題の複合化に伴って既存の制度で対応が難しい世帯が増えてきたことが挙げられます。事業の本格実施にあわせ、関係の機関や専門職員がどのように関わり、課題の解決に向けて支援するのかを改めて解説するとともに、これまですすめてきた試行実施区の「包括的相談支援チーム」の事例を通じて、どのように事業をすすめているのかをお伝えします。

名古屋市における重層的支援体制整備事業

■まずは今ある様々な相談支援機関が相談を受付

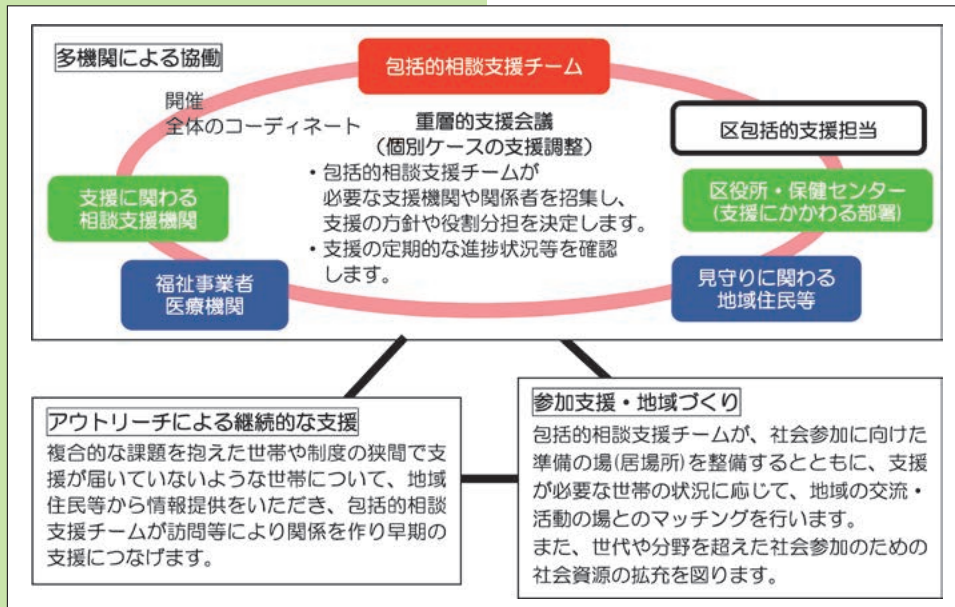
今ある様々な相談支援機関が、分野・対象にとらわれず幅広く相談を受け止め、必要に応じて他の相談支援機関と連携して支援を行います。

その中で、課題が複雑に絡みあい、相談支援機関同士の連携で対応が難しいケースや、本人に支援を拒否され対応が困難なケースについて、「包括的相談支援チーム」へ連絡します。

■包括的相談支援チームは16区に配置されています

名古屋市においては、委託により各区社協に「包括的相談支援チーム」が配置されています。

「包括的相談支援チーム」は課題が複雑に絡み合い、相談支援機関同士の連携では対応できない、または支援機関等のあいだの役割分担の整理が必要な場合に、支援に関わる相談支援機関が参加する重層的支援会議等を開催し、「多機関協働」のためのコーディネートを行います。また、制度の狭間に陥り、支援が届いていない世帯に対して粘り強く訪問を行い信頼関係を築く「アウトリーチ等を通じた継続的支援」や、社会から孤立している方や生きづらさを感じている方が社会や地域とつながる「参加支援」を行うとともに、社会資源の拡充や活性化を図り「地域づくり支援」を行います。



試行実施区における包括的相談支援チームの取り組み

名古屋市では、令和4年度から北区、西区、中村区、南区で、令和5年度から熱田区、中川区、港区、守山区で試行実施しています。チームの取り組みの事例をご紹介します。

多機関協働事業

～必要な支援機関や関係者を招集し、役割分担や支援の方向性を整理します～

○アルコール依存から認知機能の低下が疑われる方への支援の事例

区社協から相談が入ったケース。すでに生活全般の課題解決が必要な状態であったため、多機関協働による重層的支援会議を複数回開催しました。会議には障害、生活困窮、公的機関の各分野・事業の様々な関係機関の方々に参加いただき、その都度課題の整理や役割分担を行い、関係機関同士のネットワークを築きながら、家賃や公共料金等の支払、依存症への受診同行、生活保護申請、障害福祉サービスの利用、金銭管理導入まで支援を行いました。

○退院時の帰宅に向けて環境整備を行った事例



病院でのカンファレンスに出席、支援方針の検討



排出作業（4回）の調整、都度、方向性の確認等



本人の拒否が入ったため、作業を中断し思いを傾聴

協働する上で大切な“顔の見える関係”作りを大切にしています。複数の関係者や機関が集まることで、本人の思いとそれぞれの機関の役割をすりあわせ、その人の状況に応じた支援の体制を作ります。

アウトリーチ等を通じた継続的な支援～本人への伴走支援・社会資源へのつなぎ～

○親亡き後、ゴミの投げ捨てが始まり、近隣から警察や保健センターへ通報があった方へのアウトリーチの事例

①接触を図るためのアプローチ

↓親族へ訪問を依頼。水道が止まり、本人はやせ細った状態。職員の訪問を了承してもらう。

②つながり続けるアプローチ

↓チームによる食料持参、保健師の月1回訪問へ。手紙のやりとりも行う中で、ゴミの投げ捨てもおさまる。

③課題解決に向けたアプローチ

無料の特定健康診査への受診に同行。チームが開設したつながりづくりの拠点利用を視野に入れ訪問中。

多機関協働事業で支援方針を決定したうえで、役割分担を行いアプローチを図りました。本人の幸せの価値観にあわせた支援を行っています。

参加支援・地域づくり～自立のための第一歩を応援します！～

○つながりづくりの拠点の開設

社会から孤立している方や生きづらさを感じている方へ、決まったプログラムではなく、その方の興味関心事に着目し、オーダーメイドでメニューを作成して社会や地域につながる第一歩となる場を作っています。



段ボールハウスを作り保育園へ



地元のご好意による芋ほり体験



地元企業と協働でeスポーツ体験

○つながりづくりに向けて

セミナーの開催…地域のつながりづくりを考えるセミナーを開催しました。セミナー受講者からは、子ども食堂を始める上で大変参考になった等の声が聞かれました。

寄り添いパートナー養成講座の開催…ボランティア活動者を中心に地域住民に向けて開講し、地域で気になる人を見守る講座を行っています。

※上記の他、各区の状況により色々な取り組みを行っています。

地域の方や関係機関と協力しながら、地域課題の解決を目指した地域づくりを行います。

Vol.56

今回は

中区社会福祉協議会

中区社会福祉協議会

マスコットキャラクター「いちよび」が誕生しました！

令和5年12月、中区社協のマスコットキャラクター「いちよび」が誕生しました。

令和4年12月に部門間連携を意識して始動した各部門の職員によるプロジェクトチームを中心に、区内のデザイン専門学校との企業プロジェクトの一環として学生からデザインを募集し、複数回の職員投票を経て決定しました。

いちよびのコンセプトは「中区」と「幸せ」。デザインには、幸せを運ぶコウノトリと、中区の木・花であるイチヨウとパンジーをモチーフとして取り入れています。「好物は小倉トースト」、「血液型はハート型」などのプロフィールは、職員からのアイデアをもとに設定しました。

多くの応募作品からいちよびが選ばれた決め手について、中区社協の野々山さんは、「応募作品はどれも力作でしたが、職員投票で、いちよびはコンセプトが全面に表現されていて分かりやすいというコメントが多数ありました。これから各部門の広報活動で活用し、浸透させていくためにも、プロジェクトチームのメンバーだけでなく、区社協の職員全体を巻き込んで決めることができよかったです」と話します。



はじめまして、
いちよびだよ！
「I LOVE 中区」で
頑張るので、
応援してね！

中区の福祉を盛り上げる一員に

取材当日のプロジェクトチーム会議では、様々なポーズや表情のいちよびのイラストを前に、今後の各部門での活用や、キャラクターグッズの展開について意見が交わされました。今後、中区社協の広報紙やSNSをはじめ、様々なところに登場する予定です。まだ生まれたばかりですが、コウノトリが飛ぶように軽いフットワークで地域の方々に愛される存在となるよう、これからのいちよびの活躍にご注目ください。



いちよび作者の安江さんと
ぬいぐるみ作者の後藤さん



プロジェクトチームの皆さん

【お問い合わせ】 中区社会福祉協議会
名古屋市中区上前津2丁目12-23
TEL：052-331-9951

想いをつなぐ

リレートーク 56

社会福祉法人 昭徳会
名古屋養育院・子ども家庭支援センターさくら
施設長 佐藤 忠彦さん

令和6年能登半島大震災でお亡くなりになられた方へのご冥福と、被災されました方々の心痛が少しずつ緩和され、ライフラインが早く復旧しますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 昭徳会職員 佐藤忠彦と申します。昭徳会基本理念は『幸福（しあわせ）』です。法人創立は大正元年（1912年）、事業規模は19施設61事業、事業内容は保育所児童養護施設、障がい者支援施設、特別養護老人ホームなどを県内広域に運営しております。

私は障がい者支援施設で、利用者さんと自らの自己実現に向けて、共に取り組んだ歩行・運動・創作・作業・お楽しみ行事などの生活介護。思い出しても感謝しかありません。名古屋養育院の子どもたちは、螺旋階段をゆっくりと進み戻る中で、確実に成長を遂げてくれています。その成長を感じた時、日々の養育の中で紡いでくれている職員のお陰と感謝しております。子ども家庭支援センターさくらでは、笑い声や歌声が聞こえてきます。相談を基盤とした地域の子育て支援拠点として、自助・共助そして地域の主体形成に一躍貢献しております。

これからも子どもたちや親御さん、地域の方々のひとりひとりに応じた『幸福（しあわせ）』を紡いで参りたいと思います。協力連携の和を大切に。



今回は 社会福祉法人貴和会
アカデミック小規模多機能太閤さんへバトンタッチ



椅子に座って

ながら体操

仕事や家事の合間に、「椅子に座りながら」できる体操です。

第23回 ガス抜きのポーズ

ヨガのガス抜きのポーズで腸に刺激を与え、消化力を高めます。

- 1 安定した椅子に、背筋を伸ばして座ります。



- 2 息を吸いながら、左足のかかとを座面に乗せ、両手で左膝を抱えます。



- 3 息を吐きながら、左膝を胸に引き寄せ、背中を丸めます。腹式呼吸を5回行います。



- 4 息を吸いながら、1の姿勢に戻ります。右足も同じように行います。



旬ボラを行く!



本号のテーマ

おいしい!を通して、子どもに笑顔届けたい

〈インタビュー：ねこめい〉

港区稲永にある、さくらふれあいホール。ここは毎月第2土曜日になると、多世代が集まる子ども食堂に変身します。子ども無料・大人300円で、安心安全・手作りにこだわった、あたたかい食事と居場所を提供している『笑顔いっぱい食堂』。インタビュー中も“笑顔いっぱい”の実行委員の皆様にお話を伺いました!

●「笑顔いっぱい食堂」始めたきっかけは?

退職後、子ども達のことで何かやりたいねという思いから2017年に始めました。当時、港区には定期開催される子ども食堂はなく何もかも手探り状態。「食は親の仕事」という世間の声もありましたが、前向きに意見を交わしやってきました。実行委員と当日スタッフ計20名以上のボランティアが得意なことを生かし、自主的に気持ちよく運営しています。現在は毎回120食用意しています。地域から子どもから高齢者、外国人、障がいをお持ちの方などが来てくれていて、完売してから子ども達が来た時は、食べてもらうようにしています!



調理の様子

●笑顔いっぱい食堂の「こだわり」教えてください

全て手作りがうちの自慢です。季節感を大切に、寄付された採れたて野菜などを生かして当日朝から調理し、会場も飾り付けます。メニューは、私たちが食べたいものを作っていて(笑)、家庭の味ならぬ「食堂の味」を目指しています。子どもたちが大人になった時、「あの子ども食堂のお味噌汁、おいしかったなあ」って思い出してくれたらうれしいです。大人の方でも、野菜のおひたしの美味しさに感動し涙を流す方がみえたことは、今でも忘れられないです。



お食事の様子

●「食を通して子どもと関わる」とは?

笑顔いっぱい食堂は調理以外に、子どもたちを見守るスタッフもいます。例えば、初めて来た時に野菜という野菜に手を付けなかった子、味噌汁の汁だけ飲んで帰った子も。そんな時は「嫌いな物はあるかな」と聞き取り量を調節しています。そして、数年見守っているとある日「今日は全部食べたよ」と誇らしげに教えに来てくれるんです。その変化に、「すごい!全部食べられるようになったね」と調理の手を止めて拍手を送ったりすることもあります。「食堂の大人は自分のことを見てくれている」と感じてもらえるように心掛けて活動しています!

●子どもにとってより良い社会にしていけるため、何が大切でしょうか?

「子ども食堂が必要じゃない社会が理想だね」と言われたこともあります。子どもが不自由なく、お腹いっぱい栄養ある食事をとれたらいいな。食堂では、食べることを通して会話が生まれる場面を見かけます。子どもをまん中にして地域で会話が生まれる場所や関係性が広がれば、より良い地域社会につながっていくんじゃないかな。多世代で触れ合える場所を作りたいなという夢もあります。そして、より若い世代の方々にも子ども食堂に関心を持って頂き、一緒にやりながら引き継いでいけたらいいなと思っています。



笑顔いっぱい食堂



おいしいがいっぱい、おなかいっぱい笑顔いっぱい食堂へぜひお越しください!

【お問い合わせ】

TEL: 052-653-5347

ボランティア・NPOウォッチング

団体の活動内容等を紹介するコーナーです。

ほっとはあと
コーナー

ふれあい名古屋では、地域の人、ボランティアや企業、学校関係者などが読みたいと思うボランティア情報発信を目的に、ほっとはあとボランティア情報発信を目的に、ほっとはあとボランティアクラブ（ボランティアの方々）と本会ボランティアセンターの協働編集（取材・執筆）による「ほっとはあとコーナー」を掲載しています。

ヒーローズテラス

●『ヒーローズテラス』はどんな団体ですか？

私たちは、仮装をしながらゴミ拾いをしている団体です。大須商店街で月3回程度、日曜日の午後に活動しています。メンバー4人が各々思い描くヒーローの仮装をし、正義の味方として街を綺麗にしています。また、ヒーローとして啓発活動もしており、献血を行っている団体の所へお邪魔して、街頭での呼びかけのお手伝いをしたりもしています。

●どうして仮装をして活動するのですか？

やっぱり、仮装が好き＆楽しいからです。私（クリーンパンサー）がゴミ拾いを始めたきっかけも、仮装しながらゴミ拾いしている人をSNSで知って面白そうと思ったからなんです。実際、ゴミ拾いのためにどんな装備を持つといいか考えたりするのはとても楽しいです！

それに、人から言われて気づいたのですが、仮装は自分たちが楽しいだけでなく、周りの人にも楽しんでもらえるのが魅力の一つです。私（スーツウルフ）が大須のお店で、店員さんにスーツウルフの名刺を渡すと「見たことある！いつもありがとう」と驚かれることがよくあります。活動中も「お疲れ様」と声を掛けてくれたり、ちょっと見た目が怖そうな人でもわざわざゴミを持ってきてくれて「自分は捨てないよ」と宣言してくれたりする人もいます。おそらく単にゴミ拾いをしてもつながれなかったであろう人たちと、仮装をしたことによってつながれる、これが仮装の良い所です！

●今後の展望についてお聞かせください

実は私たちは定例のゴミ拾いだけでなく、名古屋まつりの行列の最後尾でゴミ拾いをしたり、ハロウィンイベントに招待されて子どもとふれ合ったりとイベント出演もしています。今後はこのような、私たちのことを知ってもらえる機会も増やしていけたらと思っています。特に子どもたちにPRしていきたいと考えているので、子どもたちへ

の社会勉強を主催している方からのオファーをお待ちしております。みなでお面を作ってゴミ拾いなど、楽しい企画を開催します！

●読者のみなさんへメッセージをお願いします

ヒーローズテラスの特色はやっぱり『仮装』です。仮装が好きなみなさん、ぜひ私たちの活動に参加して、好き＆楽しいという気持ちを綺麗な街作りに活かしませんか？また、私たちの活動は仮装の有無を問わないので、仮装はしないけど綺麗な街作りをしたいという方も気軽に来てください。持ち物も手袋くらいあれば大丈夫ですので、多くの方の参加をお待ちしています。

そして、最後にヒーローから一言、「ボランティアに関心のあるみなさん、思いがあるならとりあえず行動してみましよう！」。私（マスカレードエミリー）は、この活動を始めてすぐの頃にしたのですが、0と1は全く違います。一切行動しない0の状態では、いつまで経っても何も変わりません。しかし、例え1でも行動していれば、少しずつでも街は良くなっていきます。いきなり100のことをやろうとしなくて大丈夫です。まずは、1でいいんです。とりあえずやってみて、合わなければ辞めていいし、自分にマッチしていれば1を続けてやがて100にも200にもしていけばいいと思います。ということで、仮装やボランティアに少しでも興味がある方は、ぜひ私たちの活動に参加してみてください。連絡お待ちしております！



ヒーローズテラスのみなさん（左からライオネル、クリーンパンサー、マスカレードエミリー、スーツウルフ）



活動の様子

【お問い合わせ】

Twitter : @heroesterrace

きらっと ボランティア・NPOらいば

名古屋市立大学病院ボランティア

名古屋市立大学病院でボランティアをしている保田さん、坪内さん、大矢さんへインタビューしました。

●病院ボランティアはどんな活動をしていますか？

名古屋市立大学病院のボランティアは、院内案内、申請書の代筆、移動の介助、車椅子利用者の補助などを行っています。平成17年に設立してもうすぐ20年を迎えようとしていて、28人ものメンバーが月曜日～金曜日に自分が参加できる日に無理なく来ています。

●この病院ボランティアに参加したきっかけは？

保田さん 私は設立当初から活動していますが、他の所でも色々なボランティアに参加をしました。和歌山県まで災害ボランティアに行ったり、愛知万博のボランティアにも参加しました。この病院ボランティアは、募集記事を見て申し込み、設立から長い間関わらせてもらっています。

坪内さん 私は仕事でアメリカに行った時に見た、熱心にボランティアをする人たちに惹かれたことがきっかけでした。アメリカの活発なボランティアを見て、日本に戻った後、何か自分にできるボランティアはないか探していたところ、通院していた妻からこのボランティアのことを聞いて申し込ませてもらいました。

大矢さん 私は仕事を辞めた時に、何かボランティアしたいなと思ったことがきっかけです。偶然このボランティアの募集を知って参加させてもらっています。

●このボランティアの魅力は何でしょうか？

保田さん 私はここのボランティアの仲間は本当に良い人ばかりだなと思っています。素晴らしい仲間と囲まれて楽しく活動しているので、ボランティアに関心のある方はぜひ一緒に活動しませんか！？

坪内さん このボランティアは、いるだけで患者さんたちの役に立てていると思います。特に大学病院ともなると敷居の高さを感じてしまう人もいますが、職員（仕事）ではない、患者さんと同じ立場の一般市民であるボランティアを見て安心する方もたくさんいます。病院の職員さんともよく話すのですが、ボランティアと職員では、患者さんから話しかけられる頻度が全然違います。人によっては、家庭や仕事の愚痴を話してくださる方もいて、それだけ患者さんに安心感を与えられているんだなと思います。

大矢さん 誰かの力になれたり、喜んでもらえることです。ボランティアをされていて気づいたのですが、病院はほとんど毎日初診の方がお見えになります。初めて来た場所で迷っている患者さんを案内して、ホッとされている顔を見ると私もなんだか嬉しくなります。

●名古屋市立大学病院のボランティア担当 今利さんより

名古屋市立大学病院では、より地域の皆様に開かれた病院を目指すために病院ボランティアを募集しています。ボランティア活動には特別な資格などは要りません。たくさんの方からのご応募お待ちしております。



坪内さん(左)と保田さん(右)



院内案内の様子

【お問い合わせ】

名古屋市立大学病院 ボランティアルーム
TEL : 052-853-8750 (平日8時30分～14時30分)

各区社協の
職員に聞いた

地区のオススメのボランティア

第13回

瑞穂区 手話グループウイズ

(インタビュアー：旅する食いしん坊 YM)



瑞穂区生涯学習センターを拠点に活動する『手話グループウイズ』のベテランメンバー、篠田さんと服部さん取材させていただきました。

●手話に関心を持って勉強している方は多いようです。皆さんのサークルは、どんな方針で活動なさっていますか。

手話技術を学ぶだけでなく、聴覚に障がいがある人と聞こえる人が互いに理解し合い、情報を共有しながら楽しく交流することを目指しています。交流会参加者の中には高齢で出かける場所の限られる方も多く、そんな方にとって心地よい居場所になればとも思っています。

●長い歴史のあるサークルだと伺っています。お二人が『手話』に関心を持ったきっかけを教えてください。

篠田さん 昭和59年の創設間もない頃から参加しています。きっかけは、子どもを公園に連れていった際、たまたまそこに居合わせたお母さんから、「私は耳が聞こえません」と書かれた紙を見せられたことです。そこで終わっていた可能性もあったのですが、そのお母さんは偶然子どもが同じ保育園で、保育参観などでその後もご一緒になる機会があり、手話に関心を持つようになりました。

服部さん 以前、ろう者の方が手話を使ってバレーボールを楽しむ様子を見て、コミュニケーション手段の一つとしての手話の魅力を知ったことがきっかけです。そのチームには入りませんでした。子どもの手が離れてから、このサークルに入りました。

●具体的には、どんな活動をなさっていますか？

1. 定例会（毎月3回）
2. 手話学習や講演会、社会見学などの行事



活動の様子

3. 瑞穂区聴覚障害者福祉協会・手話サークル稲穂の会・手話グループウイズの3団体で協力をして活動しています。
 - ・手話入門講座や地域の小中学校で行われる福祉講座への協力
 - ・講演会や社会見学などの企画や参加
4. 瑞穂区障害者関係団体連絡会（瑞障会）に所属し、地域福祉活動に参加。特に、地域活動への参加は、サークルの存在を地域の方に知っていただく貴重な機会になっています。

●人と人が実際に会って寄り添い合うことを基本にしていってほしいのですが…

ろう者であるか否かに関わらず、若い世代では大勢で集うより、SNSの利用などによって気の合う少人数の仲間内で交流することを好む人が増えています。また、昔と違いインターネットを使った情報収集も容易になりました。でも、実際に会ってお互いの表情を受け止めながら、より深いコミュニケーションを図りたいという方も少なくありません。私たちはそんな方々の思いに応えたいと考えています。

●次世代に引き継ぎたいこと

現在、活動中のメンバーは、40代から70代まで合計15人ほどですが、メンバーの平均年齢は高くなりつつあります。活動継続のために、現役メンバーの思いを受け継いでサークル活動を広めてくれる若い後継者を育てることが急務だと考えています。

聞こえる人にとっても聞こえない人にとっても楽しくて安心できる良い雰囲気のサークルですので、興味を持たれた方はぜひ一度遊びに来てください。そして、地域で仲間を広げていきましょう。

【お問い合わせ】

瑞穂区社会福祉協議会

TEL：052-841-4063 FAX：052-841-4080

ほっとはあとクラブメンバーのつぶやき

先日、北陸に住むブラジル人グループから、被災地へ思いを届けたいと一緒にどうかと誘いのメールが来ました。16時間以上にわたって彼らと行動を共にし、その情熱とボランティア精神に圧倒されました。グループの中に、お父さんが小中学校の母語協力員をしているという小学5年生の少年がいました。子どもだって誰かのためにできることはあると自信に満ちた様子で話す少年に、ボランティア精神の受け継ぎ方の極意を教えられたような気がしました。災害時はもちろん、どんなボランティア活動にも若い力が必要です。この少年とお父さんのように、まずは親子で参加できるボランティア活動を見つけて参加してみたいかがでしょうか？

しずかなる 冬木のなかの ゆずる葉の の(に) ほふ厚葉に 紅のかなしさ：斎藤茂吉

『ゆずりは』は、若葉が育ち始めるのを見届けたらはらりと落葉するとか、この潔さと周到的な自然の摂理にひかれま

(ペンネーム 旅する食いしん坊 YM)

からだに優しい
いきいきレシピ

具だくさんの厚焼きオムレツ

スペイン風オムレツ

スペイン料理の中でも手軽に食べられるタパス（小皿料理）の一つが、スペイン風オムレツ、トルティージャです。具材は基本のジャガイモとタマネギに、ビタミンを豊富に含むパプリカとピーマンを加えて、カラフルな色合いも楽しめます。焼きたてはもちろん、冷めてもおいしくいただけます。お好みでケチャップをかけても。

材料 (2~3人分)

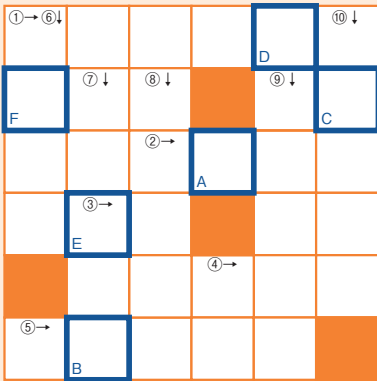
- 卵 3個
- ジャガイモ 1個
- タマネギ 1/2個
- パプリカ (赤) 1/2個
- ピーマン 1個
- ニンニク 1かけ
- 塩 小さじ1/2
- オリーブオイル 適量



- 1 ジャガイモは皮をむいて3ミリのイチヨウ切り、タマネギは粗みじん切り、パプリカとピーマンは8ミリの角切り、ニンニクはみじん切りにする。
- 2 フライパンにオリーブオイルを熱し、弱火でジャガイモを5分程度炒めてから、残りの野菜と塩を加え、柔らかくなるまで火を通す。
- 3 ボールに卵を溶きほぐし、2を加える。
- 4 小さめのフライパンにオリーブオイルを熱して3を入れ、弱火でかき混ぜながら、半熟状になるまで焼く。
- 5 フライパンに大きめの皿をかぶせてオムレツを引っくり返し、焼けた面を上にしてフライパンに戻し、裏面も焼く。

プレゼントつきクイズ

クロスワードを解いて、色枠に入った文字をA~Dの順に並べると、何という言葉になるでしょう。



ヨコのカギ (小文字も大文字とします) ⇨

- ① p8で紹介。~大学病院ボランティア
- ② p4. 中区社協のマスコットキャラクター
- ③ 相撲で負けること。「~が付く」
- ④ トウモロコシ粉の生地で様々な具を包むメキシコ料理
- ⑤ p2~3で紹介。~的支援体制整備事業

タテのカギ ⇩

- ⑥ 飲食店のテーブルに用意されている布や紙
- ⑦ 現金を英語で言うと
- ⑧ 野鳥を大切に。~週間
- ⑨ 無理を押し切って行うこと
- ⑩ 上下に分かれた服

【応募要項】

郵便はがきに①問題の答え、②住所、③氏名、④「ふれあい名古屋」本号で興味のある記事と理由、本紙に対するご意見を書いて下記までお送りください。
締切は2024年4月30日必着。
〒462-8558 名古屋市北区清水四丁目17-1
名古屋市社会福祉協議会 「ふれあい名古屋」係

【正解発表】

2024年6月号誌面に発表。正解者の中から抽選で10名様に名古屋市総合社会福祉会館にて展示・販売中の授産施設製品の中から500円相当の品を差し上げます。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。
個人情報について
応募いただいた個人情報は賞品の発送および本紙の企画以外に利用したり、第三者には提供しません。いただいたご意見・ご感想の一部を次号の紙面でご紹介させていただきます場合があります。

前回の答え

せいじんしき



社協からのお知らせ

共同募金へのご協力ありがとうございました

昨年10月1日から12月31日まで実施しました共同募金運動では、市民の皆様から約1億4,097万円（一般募金約1億3,317万円、地域歳末たすけあい募金約780万円）の募金が寄せられました。心より厚くお礼申し上げます。寄せられた募金は、市区社会福祉協議会に配分され、お住まいの地域の社会福祉事業の推進や、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らせるための福祉活動等への配分に活用させていただくほか、市町村を超えた広域的な課題を解決するため、全県規模の活動にも活用されます。募金の実績及び配分先は、愛知県共同募金会ホームページ <http://www.aichiakaihane.or.jp/> でも紹介しています。



©中央共同募金会

お問い合わせ 名古屋市共同募金委員会
TEL : 052-911-3192 FAX : 052-913-8553

名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター西部事務所開設のお知らせ

令和6年3月19日（火）に、名古屋市障害者・高齢者権利擁護センターの4か所目の拠点となる西部事務所を開設しました。また、西部事務所開設に伴い、下記の通りお住まいの区毎の相談窓口が変わりました。金銭管理サービスなど当センターをご利用いただいている方や、今後当センターを必要とされる方にとって、より身近な相談機関となるよう運営に努めて参りますので、お気軽にご相談ください。

【西区、中村区、中区、中川区】 在住の方

障害者・高齢者権利擁護センター西部事務所
〒453-0024 名古屋市中村区名楽町4-7-18（建物4階）
TEL : 052-433-6580 FAX : 052-433-6579

【瑞穂区、熱田区、港区、南区】 在住の方

障害者・高齢者権利擁護センター南部事務所
〒456-0073 名古屋市熱田区千代田町20-26
名古屋市知的障害者センターサンハート内
TEL : 052-678-3030 FAX : 052-678-3051

【千種区、東区、北区、守山区】 在住の方

障害者・高齢者権利擁護センター北部事務所
〒462-8558 名古屋市北区清水四丁目17-1
名古屋市総合社会福祉会館5階
TEL : 052-919-7584 FAX : 052-919-7585

【昭和区、緑区、名東区、天白区】 在住の方

障害者・高齢者権利擁護センター東部事務所
〒468-0015 名古屋市天白区原一丁目301
原ターミナルビル3階
TEL : 052-803-6100 FAX : 052-803-6600

令和6年能登半島地震について

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震により被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

義援金を募集しています

「令和6年度能登半島地震災害義援金」を募集しています。詳細は、本会ホームページにてご確認ください。

また、令和6年1月13日（土）役職員等による街頭募金を行いました。

義援金額 **564,038円**

ご協力いただいた皆さまにお礼申し上げます。



ホームページ

能登町社協に職員を派遣しています

全国社会福祉協議会から東海北陸ブロックの社会福祉協議会への要請を受け、令和6年1月18日から石川県鳳珠郡の能登町社会福祉協議会へ職員を派遣し、災害ボランティアセンター運営等の支援をしています。

ご寄付・ご寄託・賛助会員のご紹介

ご寄付ありがとうございました

令和5年12月1日～令和6年2月29日受付分（敬称略、順不同）

福祉基金への寄付

一般財団法人 荒川磯慈善会 / 石黒 光夫 / 倉橋 健治 / 宗教法人真如苑 / 一般社団法人みつわ / 名古屋市一般廃棄物事業協同組合 / フクシマガリレイ株式会社中部支社 / 令和5年度名古屋市公立保育園退職園長 / 名古屋市社会福祉協議会職員ワンコイン運動 / 名古屋市子ども青少年局職員ワンコイン運動 / 匿名12件
2024年1月号に掲載しました「福祉基金への寄付」におきまして、お名前の誤りがありました。

（正）房田 泰治 （誤）彦田 泰治

ご迷惑をお掛けしましたこととお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

市社会福祉協議会への寄付

匿名8件

市社協サポーター（賛助会員）のご紹介

令和4年度・令和5年度会員（令和6年2月29日現在）（敬称略、順不同）

仁木 雅子 / 中央法規出版株式会社岐阜営業所 / 小池 博美 / 渡辺 賢次 / 株式会社マルワ / 鷺見 修 / 木村 剛 / 株式会社せがわ住機 / タック株式会社 / 富田 哲生 / 三谷 洋一 / 北村 泰幸 / 株式会社サンエネック / 上村 成良 / 永井 瑛資 / K のキンパ / 越俣 加絵 / 水谷 巍 / 東洋羽毛東海販売株式会社 / 株式会社ウイングス / 石田 栄美子 / 立松 博 / 株式会社ラングローバル / 船木 陽子 / 柏 大輔 / 佐藤 良喜 / 鳳凰 敦 / カシワギ電気株式会社 / 匿名5件

ご寄託ありがとうございました

使用済切手・書き損じはがき・使用済テレホンカードなど（令和5年12月1日～令和6年2月29日受付分） ※敬称略

舘井株式会社 / 株式会社愛知心理教育ラボ / 天白まちづくりサポータークラブ / 若松工 / 佐藤工業株式会社名古屋支店 / 港北自動車 / 北区消費者クラブ / 社会福祉法人八起社老人ホーム誠和荘 / 株式会社エクシオテック / 神谷美鈴 / 名古屋市北部地区郵便局長夫人会葵会 / どんとクイズ教育研究所 / 瑞穂鯨城会 / 花ことば / 森上昌子 / 明治安田生命保険相互会社名古屋支社大首根営業所
千種・東・北・西・中村・昭和・熱田・中川・南・守山・緑・名東区社会福祉協議会受付分 / 匿名17件

ご寄託いただいた使用済切手等は、次の団体に送付しました。

団体名	活用方法
世界の子どもにワクチンを 日本委員会	ワクチン支援
(認定) 特定非営利活動法人シェア	毎月1回乳幼児健診の開催など

※使用済切手の仕分け整理は、「ポストの会」と「-なごや北-男ディ倶楽部」の皆様にご協力いただきました。

※使用済み切手・書き損じはがき・ベルマークなどの寄付希望がありましたら、名古屋市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお届ください。お届けの際は、本広報紙へのお名前掲載の可否及び郵送希望の有無をお知らせください。

じむきよくちょうのつがやき

元日の団らんを揺るがした震災から3か月が経過しました。甚大な被害の実態が伝わるにつれて、支援の輪も広がっています。社協でも災害義援金の街頭募金等、共同募金会を通じた募金活動に取組み、多大なご厚志をお預かりしました。また職員自身が被災者となり疲弊する被災地の社協活動をサポートするため、本会の職員が交替で被災地入りしています。遠距離、雪道、また地震で傷んだ道路を車で往復するなど、肉体的にも精神的にも負担を伴う活動ですが、使命感を持って名乗りを上げてくれる職員の存在は心強い限りです。



名古屋市社会福祉協議会事務局長 柄澤 克彦



ひとに、ひたむきに。
社会福祉法人
名古屋市社会福祉協議会

〒462-8558 名古屋市北区清水四丁目17番1号 名古屋市総合社会福祉会館内

TEL : 052-911-3192 FAX : 052-913-8553

ホームページ : <https://www.nagoya-shakyo.jp/>

E-mail : nagoyaVC@nagoya-shakyo.or.jp

※この広報紙は福祉基金を活用して作成しています。

※この広報紙は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

※市内社会福祉施設、民生委員・児童委員、大学などへの配布及び公共施設に配架しています。

広報紙「ふれあい名古屋 No.144」発行日：令和6年4月1日

発行部数：12,000部

